富良野市立山部小学校だより

しらかば

今年度の重点目標
「自ら考え、判断し、
行動できる子ども」の育成

あたたかく　かしこく　たくましく

令和４年９月30日発行　第６号

コミュニケーション能力の育成

富良野市立山部小学校長　桑　原　久　美

８月末に第２回学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を開催しました。前期の地域と連携した教育活動と学校評価について報告し、目指す子どもの姿について話し合いました。グループに分かれ、山部の子どもたちに付けたい力を付箋紙に記入し、それを大きな紙に貼り付けながら意見を出し合い整理していきました。２つのグループで行い、それぞれ子どもたちへの思いがこもった熱い話合いとなりました。最後に、グループごとに話し合われた内容を交流しました。知・徳・体と多方面で意見が出た中で、誰からも出てきたことが、「コミュニケーション能力の育成」です。「自分の思いや考えを伝えられる」「他の人の話を聞ける」力を育てたいとの意見が出されました。

富良野市では、コミュニケーション能力を育てるために演劇を教育に取り入れています。本校でも１・２年生が７月に演劇の指導者を招いて、演劇手法を用いたワークショップを実施しました。低学年なので遊びの要素が強くなりますが、その中で相手に伝える意識、相手の意思を受け止めることを、楽しみながら学びました。

日頃の授業でも、コミュニケーション能力は重要です。自分の考えを伝えることと比較し、人の考えを聞くことは意外と難しいです。自分の考えと比較しながら聞く姿勢が必要になります。自分と同じ考えなのか違うのか、違うのであればどこが違うのか。そして、相手の思いを受け止めた上で、自分の考えをどう発展させるのか。すぐに身に付くものではないので、毎日の積み重ねで少しずつできるようにしていきたいことです。

ご家庭でもコミュニケーション能力をアップさせることができます。インターネットの「こどもまなび☆ラボ」というサイトに下記の記事が掲載されていたのでご紹介します。（https://kodomo-manabi-labo.net/communication-teika）

■子どもの話を最後まで聞く
帝京短期大学・生活科学科学科長である宍戸洲美教授は、子どもの話に「しっかり心を向ける」ことが大切だと言っています。まずは、「子どもの話を最後まで聞く」「スマートフォンを見ながら返事をしない」、この2つを心がけてみてはいかがでしょう。話を聞いてもらった経験が多い子どもだけが、話を聞ける子どもになるのです。また、親に話を聞いてもらうと、「お父さんお母さんは私を見ていてくれている、わかってくれている」と感じ、子どもの自己肯定感が高まります。

■文章で話す
「あれとって」「早くして」――親の私たちも、簡単な言葉で話しかけていることが多いのではないでしょうか。「次世代教育のグランドデザイン」を描く研究機関、内田洋行教育総合研究所が配信する「学びの場.com」は、親子間での会話こそ気をつけるべきだとしています。「リビングのテーブルに置いてあるレシピ本を取って」「〇時に家を出ないと用事に間に合わないから、それまでに出かけられるように準備しよう」など、親子で長い文章をやりとりしてみましょう。

家庭に限らず、大人の都合で子どもの話を遮ったり、関係性ができているため最後まで聞かなくても伝えようとしていることを察知し返事をしてしまったりすることがあります。そうならないように気をつけたいものです。

メディア・リテラシー教室

15日(木)に、５・６年生がＮＨＫ主催のメディア・リテラシー教室に参加しました。この取組は、情報があふれる社会で、「送り手の意図を踏まえ情報を読み解く力」や「影響力を意識して情報を発信できる力」などの「メディア・リテラシー」を身につけることねらいとしています。今回、本校を含めて日本全国の４つの小学校が参加し、オンラインで交流を図りながら、一緒に考え、課題を発表し、お互いの意見を聞きながら、メディア・リテラシーについて学ぶことができました。

100分間という限られた時間の中ではありましたが、他校との交流も含め、子どもたちには良い学習機会となりました。

森林学習

３・４年生の総合的な学習の時間で取り組んでいる「森林学習」の活動を、今年も８月30日（火）に神社山で行いました。生涯学習センターの方々をはじめ、森林学習サポーターの皆様の支援をいただきながら、多様な植物の分布だけではなく、そこに生きる動物や自然環境についても学習を行うことができました。また、２日(金)には事後学習として、見つけた動植物を図鑑など資料を使って調べることで、詳しい生態などについても学びました。これからも、自分たちの住む地域の自然環境について関心をもって生活してほしいと思います。

クリーンパトロール大作戦

９日(月)、地域の清掃活動「クリーンパトロール大作戦」を行いました。縦割り清掃班ごとに学校周辺の校区の道路を６区域に分け、各班が指定された地域のゴミを拾いました。子どもたちが思っていた以上にゴミが落ちており、終わったときには多くのごみを集めることができました。この活動を通して、日常の中でも、自分たちの住む地域をきれいに住みよくしていこうとすることを意識しながら生活していってほしいと思います。

10月 行事予定

３日（月）　朝会　一声デー
　　職員会議⑦
５日（水）　南部地区研究大会 A4日課
１０日（月）　スポーツの日
１２日（水）　市教研総合研　A4日課
１８日（火）　学芸会総練習
１９日（水）　小中学校音楽発表会
２２日（土）　学芸会
２４日（月）　振替休業日
２５日（火）　視力検査①
２６日（水）　クラブ①
２８日（木）　視力検査②

※毎週金曜日は授業力改善チームが来校します。

☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★

●一口メモ「チャンツ」「フォニックス」

外国語の授業で最近使われることばに「チャンツ」「フォニックス」があります。「チャンツ」とは、一定のリズムに英単語や英文を乗せて発音する指導法です。「フォニックス」は英語のつづりと発音の間にある法則のことです。どちらも英語の効果的な学習を進める上で取り入れられています。